

問 公民館西側道路を
一方通行に

旧春日部菖蒲線を金子時計店から公民館西側に通じる道路は渋滞が激しく道幅も狭いので事故や言い合いなどの声もよく耳にする。公民館西側の道路の一部と公民館東側道路の一部を一方通行にすることで金子時計店付近の渋滞緩和と事故防止に繋がるのではないか。

答 久喜警察署と交通安全
対策を協議する

現場のこうした状況を、久喜警察署に確認していただく。そのうえで、議員ご提案の一方通行による方法も含め、当該道路における最適な交通安全対策について、久喜警察署と協議していく。



大倉秀夫 議員
(白新会)



遊休農地

問 空地、遊休農地の
安全対策は

空地や遊休農地の雑草などが繁茂すると火災などの危険がともなう。学校周辺では犯罪などの危険も生じる。関係地権者に通知し、事前に雑草などの刈取り、除去依頼で安全確保は可能と思うが、空地、遊休農地対策はどう考えているか。また今後の安全対策は。

答 所有者に適正な管理指導
を実施する

「空き地等の環境保全に関する条例」にもとづき、所有者へ文書などによる指導や、草刈機の貸出しを実施している。また、農業委員と農地利用最適化推進委員が農地パトロールを実施し、農家を訪問し、適正な管理の指導を行い、農地の集積・集約に努める。

問 さらなる選挙投票支援は

期日前投票を利用する人が大幅に増え、期日前投票所を増設して欲しいとの声がある。利便性のある白岡駅付近に設置してはどうか。

また、宣誓書を入場整理券と一緒に送付すると、事前に記入して行かれる。市民も担当側も、負担軽減になると思うがいかがか。

答 期日前投票の利便性向上
を検討していく

期日前投票所の増設は二重投票の防止、セキュリティの確保が必要となる。費用便益を考慮し、恒久的に利用可能な施設を調査研究していく。また、期日前投票宣誓書は、選挙人の利便性向上の観点から、現在の投票所入場券の裏面に印刷する方法を検討する。



菱沼あゆ美 議員
(公明党)

問 24時間使えるAEDを

AEDは早朝や夜間も市民が使えることで、命を守る安心なまちになっていくと考える。普及推進計画の進み具合はどうか。貸出用と、24時間使えるようにコンビニ店舗設置に向けての取組はどうなっているか。また、交番への設置も進めてはどうか。

答 AED普及を
推進していく

貸出用のAEDについては、30年度からの実施を目指し検討中である。24時間使用可能なAEDについては、民間事業者への普及啓発を推進していきたい。また、交番などについては、設置が可能であるか、今後検討していく予定である。

